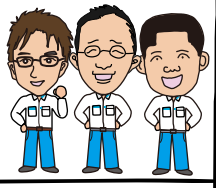
関本工務店の Obrigado vol.22 オブリガード通信

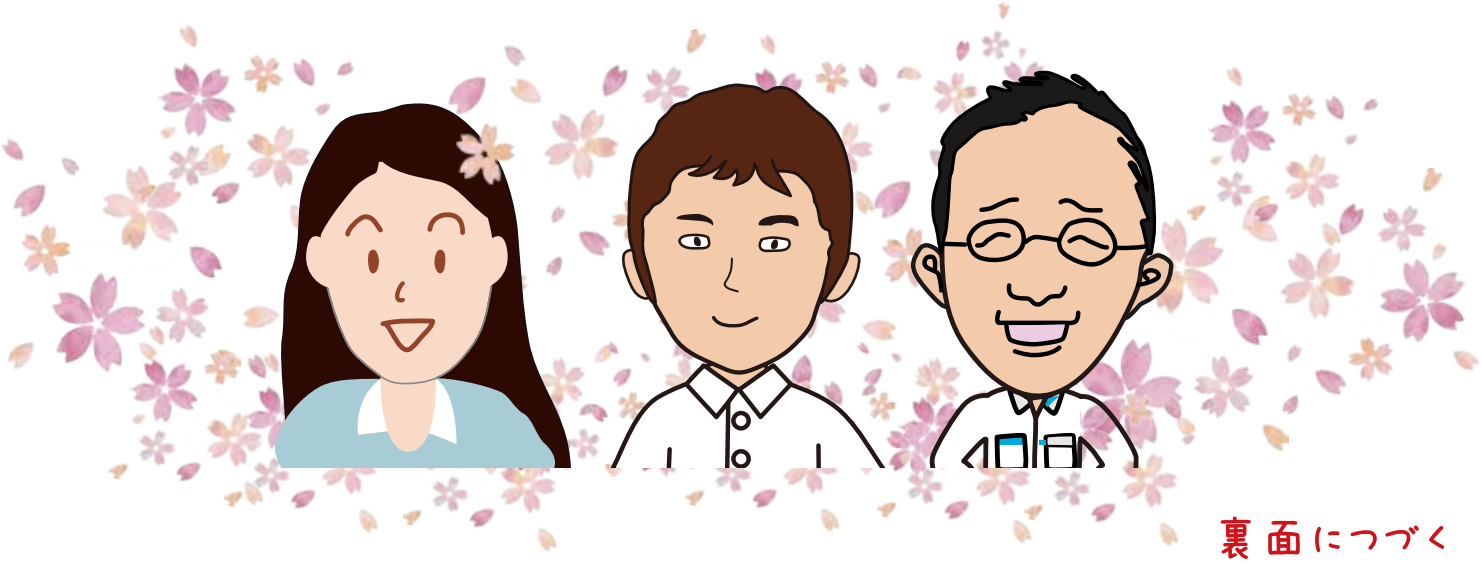


この通信紙はご近所の皆様と私となんらかのご縁があった方にお配りしている通信紙です。

「Obrigado ずばり！ありがとう
（ちなみにポルトガル語です。）
以前ブラジル寺院大屋根工事にて滞在中
幾度となく耳にし、口にした言葉。
感謝の気持ちをいつも忘れません！」

お客さまから笑顔がもらえる家づくりを目指している関本宏士です！

我が家には、高校3年生の長男と大学4年生の長女がいます。
二人とも学校の卒業という節目の年です。
長女は喜んでいいのかどうなのかわかりませんが、関本工務店に就職が決まりました！
私自身は正直なところ一抹の不安がありますが、娘が関本工務店で働きたいと言ってくれたことに喜びを感じております。感謝祭や見学会などのイベントを手伝ったりお客さまのお家に一緒に訪問したりすることで何か娘の中で共感できるものがあったのか自分から志願してくれました。
みなさん　今後の娘の活躍に期待してくださいね！



裏面につづく

お客さまから笑顔がもらえる家づくりビデオは
ホームページで公開してますので是非一度ご覧ください！
八尾の関本工務店 検索

次は長男ですが、最近聞き慣れない大学入試の一つであるAO入試で大学が決まりました。自分の時代にはなかったAO入試。 AO入試って何??
10月には試験を受け10月半ばには結果がわかりました。
嬉しいことに合格できホッとしております♪
何か特化された学科の試験なんですね?(違っていたらごめんなさい^^;)
合格したので今では羽根をのばしてのんびりしているので大学は通ったけど高校を卒業できるように勉強し残りの高校生活を満喫してほしいと思っております。

編集後記　八角堂の工事で足場を組んでもらったとび職人

柱もない15m角の空間に屋根をかけこの中で八角堂を建たてます。ほれぼれするような仕事ぶりでした。危険作業で命がけの仕事をしてくれました。とび職人の仕事は建てたあとには解体してなくなります。でもその足場がなかったらどんなすばらしい建物も建てられません。ついつい出来上がったものだけに目を奪われがちですがそういった方々の協力がなくては建物は建てられません。
そんなとび職人さんに感謝の気持ちを込めてオブリガード

スタッフ紹介

関本工務店　大工棟梁　二級建築士
白井　弘治　昭和31年 生まれ

父親の代からの大工さんです。
大工歴 40 年の大ベテラン！
父親から受け継いだ技術はだれもが認める匠です。

お客さまの想いを本当にカタチにしてくれるすばらしい大工さんです。

関本工務店　第二種電気工事士
林　大介　昭和50年 生まれ

関本工務店のリフォーム工事部門を担当するすぐれ者。緻密な計算ができ品質向上に力をそそぐ、「お客さまのために」をモットーにがんばってくれてます。

関本工務店　社長
関本　宏士　昭和39年 生まれ
一級建築士
一級建築施行管理技士
宅地建物取引主任者

大学卒業後 14 年間ゼネコン会社で大きい工事から小さい工事といろんなことを経験し 36 歳で父親の会社である関本工務店に戻りがんばっています。数々の失敗・成功から培った施行ノウハウを生かしてご提案します。お客さまに感動と喜びを感じてもらう事が一番の喜びです。

関本工務店の
Obrigado
オブリガード 通信

株式会社 関本工務店　☎ 072-998-1039
八尾市刑部 4 丁目 386 番地
www.kksekimoto.com　八尾の関本工務店　検索